



2021年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2020年8月7日

上場会社名 遠州トラック株式会社
 コード番号 9057 URL <https://www.enshu-truck.co.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 澤田 邦彦

問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 松尾 孝之

TEL 0538-42-1111

四半期報告書提出予定日 2020年8月12日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第1四半期の連結業績(2020年4月1日～2020年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第1四半期	9,087	13.7	703	20.1	705	20.4	483	19.8
2020年3月期第1四半期	7,992	21.9	585	86.3	585	89.8	403	24.7

(注) 包括利益 2021年3月期第1四半期 521百万円 (40.0%) 2020年3月期第1四半期 372百万円 (6.0%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第1四半期	64.85	
2020年3月期第1四半期	54.13	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第1四半期	27,528	15,306	55.6
2020年3月期	27,305	14,970	54.8

(参考) 自己資本 2021年3月期第1四半期 15,306百万円 2020年3月期 14,970百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期		20.00		25.00	45.00
2021年3月期					
2021年3月期(予想)		25.00		25.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	15,980	2.6	1,190	5.7	1,190	4.9	790	2.5	105.89
通期	34,500	1.5	2,470	5.3	2,450	4.9	1,640	3.3	219.82

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

連結業績予想の修正については、本日(2020年8月7日)公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料P.9「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

2021年3月期1Q	7,546,000 株	2020年3月期	7,546,000 株
------------	-------------	----------	-------------

期末自己株式数

2021年3月期1Q	85,280 株	2020年3月期	85,280 株
------------	----------	----------	----------

期中平均株式数(四半期累計)

2021年3月期1Q	7,460,720 株	2020年3月期1Q	7,460,844 株
------------	-------------	------------	-------------

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用に当たっての注意事項については、添付資料P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間のわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響により、企業の生産・販売活動は低迷し、景気は急速に後退いたしました。物流業界においても、国内貨物輸送量は大幅に落ち込み、非常に厳しい経営環境で推移いたしました。

このような状況の下、当社グループにおきましても、工業系貨物の輸送量は大きく落ち込みましたが、インターネット通販向けの物流拠点間輸送が増加したこと、巣ごもり需要による食品、家電品、日用品・衛生用品等の商業系貨物が高水準で推移したことなどから、当第1四半期連結累計期間の営業収益（売上高）は90億87百万円（前年同期比13.7%増）となりました。

利益面におきましては、輸送事業の拡大に加え、軽油価格の下落などが寄与した結果、営業利益は7億3百万円（前年同期比20.1%増）、経常利益は7億5百万円（前年同期比20.4%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は、4億83百万円（前年同期比19.8%増）となりました。

セグメント別の営業収益の状況は次のとおりであります。

物流事業の営業収益は90億50百万円（前年同期比14.2%増）となりました。その内訳は、輸送部門が68億22百万円（前年同期比17.9%増）、倉庫部門が22億27百万円（前年同期比4.3%増）となりました。

その他（不動産事業等）は36百万円（前年同期比45.6%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における流動資産は86億6百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億80百万円増加しました。これは主に現金及び預金が1億79百万円増加したことによるものであります。固定資産は189億22百万円となり、前連結会計年度末に比べ42百万円増加しました。これは主に投資その他の資産が50百万円増加したことによるものであります。

この結果、総資産は、275億28百万円となり、前連結会計年度末に比べ2億23百万円増加しました。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における流動負債は58億24百万円となり、前連結会計年度末に比べ65百万円増加しました。これは主に未払法人税等が2億83百万円、賞与引当金が1億36百万円減少したものの、短期借入金が2億99百万円、その他に含めて表示している未払消費税等が66百万円、預り金が61百万円、未払費用が45百万円増加したことによるものであります。固定負債は63億98百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億77百万円減少しました。これは主に長期借入金が1億77百万円減少したことによるものであります。

この結果、負債合計は、122億22百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億11百万円減少しました。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は153億6百万円となり、前連結会計年度末に比べ3億35百万円増加しました。これは主に親会社株主に帰属する四半期純利益4億83百万円及び剰余金の配当1億86百万円によるものであります。

この結果、自己資本比率は55.6%（前連結会計年度末は54.8%）となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第1四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は36億63百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億79百万円増加しました。各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は4億7百万円(前年同期比3億21百万円増)となりました。主な増加は、税金等調整前四半期純利益7億6百万円、減価償却費1億38百万円であり、主な減少は、法人税等の支払額4億82百万円であります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果支出した資金は1億42百万円(前年同期比8百万円増)となりました。これは主に有形固定資産の取得による支出1億18百万円があったことなどによるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果支出した資金は85百万円(前年同期は1億5百万円の獲得)となりました。これは主に短期借入金の純増加額2億67百万円による収入に対し、長期借入金の返済による支出1億44百万円、配当金の支払額1億86百万円による支出があったことなどによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年3月期の連結業績予想につきましては、2020年5月12日に公表いたしました連結業績予想から修正しております。詳細につきましては、本日(2020年8月7日)公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,484	3,663
受取手形及び営業未収入金	4,518	4,469
電子記録債権	131	136
販売用不動産	27	27
その他	279	309
貸倒引当金	△16	△0
流動資産合計	8,425	8,606
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	4,624	4,572
機械装置及び運搬具（純額）	139	136
土地	11,229	11,229
リース資産（純額）	209	203
建設仮勘定	17	71
その他（純額）	145	141
有形固定資産合計	16,366	16,354
無形固定資産	280	285
投資その他の資産		
投資有価証券	602	658
繰延税金資産	231	215
その他	1,436	1,447
貸倒引当金	△38	△38
投資その他の資産合計	2,232	2,282
固定資産合計	18,879	18,922
資産合計	27,305	27,528

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び営業未払金	2,900	2,906
短期借入金	1,196	1,495
未払法人税等	526	243
賞与引当金	204	68
その他	930	1,110
流動負債合計	5,758	5,824
固定負債		
長期借入金	5,770	5,592
退職給付に係る負債	512	514
その他	293	290
固定負債合計	6,575	6,398
負債合計	12,334	12,222
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,284	1,284
資本剰余金	1,086	1,086
利益剰余金	12,478	12,775
自己株式	△60	△60
株主資本合計	14,789	15,086
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	183	221
退職給付に係る調整累計額	△2	△2
その他の包括利益累計額合計	181	219
純資産合計	14,970	15,306
負債純資産合計	27,305	27,528

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
営業収益	7,992	9,087
営業原価	7,199	8,181
営業総利益	793	905
販売費及び一般管理費	207	202
営業利益	585	703
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	6	7
その他	5	4
営業外収益合計	12	11
営業外費用		
支払利息	10	8
その他	1	0
営業外費用合計	11	9
経常利益	585	705
特別利益		
固定資産売却益	0	1
特別利益合計	0	1
特別損失		
固定資産売却損	0	—
固定資産除却損	0	0
特別損失合計	0	0
税金等調整前四半期純利益	586	706
法人税等	182	222
四半期純利益	403	483
親会社株主に帰属する四半期純利益	403	483

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
四半期純利益	403	483
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△30	37
退職給付に係る調整額	△0	0
その他の包括利益合計	△31	38
四半期包括利益	372	521
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	372	521

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	586	706
減価償却費	125	138
支払利息	10	8
有形固定資産売却損益 (△は益)	△0	△1
売上債権の増減額 (△は増加)	△222	44
仕入債務の増減額 (△は減少)	82	6
未払消費税等の増減額 (△は減少)	20	66
その他	△39	△76
小計	562	892
利息及び配当金の受取額	6	7
利息の支払額	△10	△9
法人税等の支払額	△473	△482
災害損失の支払額	—	△0
営業活動によるキャッシュ・フロー	85	407
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△58	△118
有形固定資産の売却による収入	1	3
無形固定資産の取得による支出	△9	△14
その他	△66	△12
投資活動によるキャッシュ・フロー	△133	△142
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	385	267
長期借入金の返済による支出	△154	△144
配当金の支払額	△104	△186
その他	△20	△21
財務活動によるキャッシュ・フロー	105	△85
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	57	179
現金及び現金同等物の期首残高	2,826	3,484
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,884	3,663

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。